

月刊 ゆがの通信

2024年3月号

発行：ゆがの薬局

心臓に原因のある脳卒中に 「丹参製剤」で血栓の予防を

脳卒中は心臓にも注意を

三月に入り暖かい日はありますがまだまだ寒さを感じることも多いです。屋内外の気温差が大きくなるこの季節は体温の維持のために血液や血管の動きが激しくなる傾向があるため、突然に脳卒中を発症してしまうリスクが増大します。脳卒中はいくつかの症状の総称で、脳内の血管が詰まる脳梗塞と脳の血管が破れる脳出血がそのうちの大きな割合を占めています。



脳梗塞の原因は動脈硬化で血管が狭くなったり、血管が老化してしまう事が原因とされていますが、近年の脳卒中の治療ガイドラインでは心房細動もその原因として追加されたことで脳だけでなく心臓も脳卒中予防の重点とされています。

心房細動は、心房という心臓内の部屋が小刻みに震えて痙攣し、心拍が乱れてしまう状態で、血液が流れにくくなり、心臓内部に血栓ができやすくなります。その血栓が血液に流され、脳の血管に詰まると脳梗塞となります。心房細動は現在一〇〇万人の患者がい

ると推測されています。また、自覚症状が少ないこともあり、検診と予防が重要となります。心房細動からの脳卒中を防ぐためには血液を固まりにくくして血栓をできないようにする「丹参製剤（たんじんせいざい）」がおすすめです。丹参製剤の主役である「丹参」とは中国産のサルビアの根で、単独で用いても効果がありますが、他の生薬と組み合わせることによってさらに効果を発揮します。なかでも「冠心II号方（かんしんごうほう）」は代表的な処方として知られています。それを日本向けにアレンジしたのが「冠元顆粒（かんげんかりゅう）」という丹参製剤です。

血栓の予防に丹参製剤

丹参は古くから血液や血管を改善する生薬として使われています。その特徴は

- ① 血管を拡張し、血流を増やす作用
- ② 血圧を下げる作用
- ③ 血栓形成を防ぐ作用
- ④ 血液粘度を下げる作用
- ⑤ 血管をやわらかく保つ作用
- ⑥ 抗酸化作用

であり、服用を続けることでやわらかい血管やスムーズな血流を保つ「血管力」の維持に効果があります。以前は服用をすすめられるのは心不全、糖尿病、高血

圧を持病にもつとか、七十五歳以上の方とかでしたが、新ガイドラインでは六十五歳以上で心房細動が続いている方も服用の対象として加えられました。該当が懸念される方は定期的な検診とともに、丹参製剤の服用をおすすめいたします。血栓の予防とともに血圧コントロールも重要です。高血圧が脳出血の原因となるリスクは血圧140/90mmHg以上で三・四倍、160/100mmHgでは六倍（なるとい）報告もあります。

喫煙も有害物質により脳卒中リスクを高めます。これは電子タバコでも同様ですので禁煙を心がけましょう。

脳卒中は本人や家族にとっても大変負担となります。日頃から予防することでリスクは少なくなりますので、まずはご相談ください。

・イスクラ産業株式会社

「冠元顆粒」（第二类医薬品）

二十一包入り（十日分）

三、三〇〇円＋税

四十五包入り（二十二日分）

七、二〇〇円＋税

九十包入り（四十五日分）

一三、二〇〇円＋税



(C)イスクラ産業株式会社

「冠元顆粒」についてのご相談ご質問は店頭だけでなくお電話でも受け付けています。お気軽にご相談ください。

「実は多くの方が悩んでる尿漏れ」

漢方のチカラで根本から改善！

星火安固丹（セイカアソコタン）でお悩みを解消！ 健康な毎日を送りましょう



(C)イスクラ産業株式会社

1ヶ月分 7000円（税別）

ゆがの薬局

賀茂郡河津町浜149-4 TEL0558-34-0150
当店ウェブサイト <http://www.yugano-ph.co.jp>